

# 134 マミジロ

(スズメ目)

兵庫県ランク:B

*Zoothera sibirica*

繁殖個体群:B 越冬個体群:無 通過個体群:C

環境省ランク:指定なし

## 種の概要

北海道、本州北・中部では夏鳥、本州南西部、四国、九州、沖縄では旅鳥とされるが、高山では繁殖例がある。兵庫県では主に4-10月に見られる。比較的標高の高い山地の落葉広葉樹林や針広混交林に生息し、茂みに覆われた枝上に営巣する。地上付近でミミズ類や昆虫類などの小動物を採食する。木の実も食べる。



写真提供:松重和太

## 国内分布

北海道、南千島、本州北・中部、本州南西部、粟島、佐渡、舩倉島、見島、四国、九州、対馬、男女群島、伊豆諸島、トカラ列島、琉球諸島

## 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、明石市、(西宮市)、豊岡市、加古川市、(宝塚市)、養父市、(朝来市)、(淡路市)、宍粟市、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



## 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少

## 県内における生息状況およびその他特記事項

CランクからBランクに変更。繁殖は局地的で個体数は多くない。2010年5月に扇ノ山で営巣記録がある。春秋の移動期には、但馬地域の平地の林や県南部地域で観察される。



写真提供:但馬野鳥の会

## 保護上の留意点

本種の保護には、極めて限られた繁殖地となっているブナ林など、高山の落葉広葉樹林の保全・再生が重要。また、渡りの時期に通過コースとなる山地や山麓の落葉広葉樹林の維持・拡大も重要。